

アヌシー国際  
アニメーション映画祭  
最優秀長編映画賞  
ノミネート

上海国際映画祭  
パノラマ部門  
正式招待作品

ファンタジア  
国際映画祭  
招待上映

ニューヨーク・  
アジア映画祭  
招待上映

ほか多数

主題歌:  
「希望/Trash」小南泰葉 (EMIミュージック・ジャパン)

2008年より大阪を拠点にライブ活動を開始。ライブを重ねるごとに注目を集め、2011年フジロック出演、またiTunesから2012年最も活躍が期待できる新人として「Japan Sound of 2012」に選出されるなど、話題の新人として各メディアに取り上げられ、今年5月、ついにメジャーデビュー。切なくも力強く歌い上げる本主題歌は、『アシュラ』への参加を切望し、書き下ろしたもので映画と見事なマッチングを果たしている。

全世界が注目!『アシュラ』  
各国映画祭にて大絶賛の嵐!!

完成と同時に世界で話題となり、映画祭からのオファーが鳴り止まない映画『アシュラ』。そのクオリティの高さから、50を超える映画祭コンペティション部門にエントリー。すでにスクリーニングが始まっており、絶賛の声が届いている。そしてアヌシー国際アニメーション映画祭(フランス)をはじめとして、多くの映画祭でのノミネートが続々と決定している。

生きるため、  
戦いのドラマが  
今はじまる



脚本/高橋郁子 音楽/上田 益 池 頼 広 住友紀人 企画・監修/森下孝三 企画協力・製作/秋山 命  
CGプロデューサー/今村幸也 CG監督/森田信廣 美術監督/梅ヒロツグ 加藤 浩 プロデューサー/池澤良幸  
後援/京都市 協力/京都市立芸術大学 製作/「アシュラ」製作委員会 アニメーション制作/東映アニメーション  
配給/東映 ©ジョージ秋山/アシュラ製作委員会 NOT FOR SALE

9.29 [sat] ROADSHOW  
<http://asura-movie.com>

前代未聞! さとうけいいち監督 完全直筆 サイン入り!

数量限定 海外版ポスター [B2サイズ]付 劇場鑑賞券

7月28日(土)より劇場窓口(一部劇場を除く)にて発売 一般:1,300円(税込)

※劇場により数に限りがございます。※サインは直筆のため1枚ずつ異なります。また、文字の擦れや裏面へインクが付着している場合がございますので予めご了承ください。※デザインはサイン記入前のイメージです。



『TIGER & BUNNY』  
さとうけいいち監督が放つ新たな衝撃作

# ASURA



眼を、  
そむけるな。

原作/ジョージ秋山 監督/さとうけいいち  
野沢雅子 林原めぐみ 玄田哲章 平田広明 島田 敏 山像かおり 山口勝平 水島 裕 北大路欣也  
主題歌/小南泰葉「希望/Trash」(EMIミュージック・ジャパン)

9.29 [sat] ROADSHOW <http://asura-movie.com>

# 有害図書として糾弾された幻のマンガ、アシユラ。

世界を驚愕させたさとうけいいちが、封印されたケダモノを全世界へ解き放つ。

## イントロダクション



舞台は中世、農村の時代。生まれてすぐ親に見捨てられたアシユラは、本能のままにケダモノとしてひとり生き抜いていく。時には人を殺めて…。

そんな時アシユラは、ある少女との出会いによって人の心を知るようになる。しかしそれは同時に苦しみと悲しみのはじまりでもあった。やがて世は地獄へ——。変わりゆく人々。人間・アシユラの目に映っていたのは、隣人を裏切り騙す、我欲に支配された人々＝ケダモノの姿であった。そしてまた辺りは戦場へ……。

描かれる人間の業の愚かさや哀しさ。それでも何としても生きていこうとする人間の強さ、美しさ。人間とは、生きる意味とは、そして生きていくための強さとは。アシユラが突きつけるその強烈かつ根源的なメッセージに、さとうけいいち監督をはじめ多くのキャストとスタッフが共感し集結した。今だからこそ必要な何かを伝えるために——。

40年もの時を越え、衝撃作に込められた真実がいま明かされる。



## オールスターキャストが生んだ世紀の傑作

1970年少年マガジン(講談社)にて連載され、有害図書として発禁問題を引き起こした鬼才・ジョージ秋山作「アシユラ」。絶対にアニメ化できないマンガNo.1といわれたその映像化に、野沢雅子、北大路欣也といった声優界と俳優界の大御所が集結! 他キャスト陣も林原めぐみ(『新世紀エヴァンゲリオン』綾波レイ役など)、玄田哲章(アノルド・シュワルツェネッガー吹替など)、平田広明(『ONE PIECE』サンジ役、ジョニー・デップ吹替など)、水島裕(サモ・ハン・キンポー吹替など)をはじめ錚々たるメンバーが名を連ねた。さらには水彩画をCGによって動かす斬新的な技術＝ハイブリッド・アニメーションや超個性派シンガー・ソングライターとして今最も注目される大型新人「小南泰葉」による主題歌の起用など、多くの才能溢れるクリエイターたちが本作完成のために心血を注いだ。

そしてこれらをまとめ上げ映画化へと導いたのは、日本アニメ界のヒットメーカー・さとうけいいち。そのアクションとドラマ性に定評のある演出が、原作

『アシユラ』と融合し、新たな世界を創出。今まで誰も観たこともないアクション・アニメーションがここに誕生した。



## ストーリー

15世紀中期、相次ぐ洪水、早魃、飢饉で荒野と化した京都。それに追い打ちをかけるように始まった日本史上最大の内戦・応仁の乱。その死者数・行方不明者はあまりに膨大で、歴史のページには刻むこともできなかった。こんな時代に産み落とされたアシユラは、ケダモノとしてサバイバルを続けながら生き抜いていく。

そんな時一人の少女・若狭の優しさと愛、そして法師の教えに触れ、アシユラは次第に人間性を備えていく。言葉を覚え、笑い、喜ぶ日々。しかしそれは苦しみと悲しみのはじまりでもあった。やがて天災と貧困が起り、人間性を失っていく人々。ついには若狭さえも……。

果たしてアシユラの運命は?



## 監督:さとうけいいち

デザイナー、アニメーターとしてキャリアを積み、コンセプトワークから携わった『THE ビッグオー』が全米で人気となり脚光を浴びる。また『鴉-KARAS-』(2005)では、演出技術の高さで第5回東京国際アニメアワードオリジナルビデオ部門優秀作品賞を受賞。『TIGER & BUNNY』(2011)は大ヒットを記録し、まさにアニメーション界屈指のヒットメーカーとなった。強いメッセージ性をもつ原作『アシユラ』とさとう監督の演出の融合に熱い期待が寄せられている。

